

## KEY ARCHITECTS 企画

# ドイツ・省エネ建築視察ツアー2013冬 11.～18.01.2013

### ツアースケジュール

作成日 2012年9月14日

大変お待たせいたしました！2013年1月のキーアーキテツ省エネ建築視察ツアーの御案内です。今年はフランクフルトからミュンヘンに移動しながら、現地のエキスパートである建築家を案内役に、学校建築や住宅などを視察して行きます。ミュンヘンではドイツ国内最大の建材展“BAU 2013”もひやかしに行きます。旅行中の食事は（唯一の）息抜きとお楽しみのひと時ですので、今年は“スローフード”をテーマにレストランの厳選にもこだわっていきたいと思います（過去の参加者からの要望を反映しまして、今回から三食付きの価格設定といたしました。昼、夜の食事はワンドリンク付きですが、それ以上飲まれる方は恐縮ですが自己申告でお支払いください！）。最終日には半日ですが、ミュンヘン市内でのフリータイムを予定しております。まさにいろんな意味で、相当内容の濃い行程となっておりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております！ツアーにお申し込みされた方には、すかさずフェイスブックのツアー同窓会からの招待が届きますので、出発までの間、過去のツアーの写真などをご覧になって過ごしていただければと思います。

それでは皆様に羽田空港国際ターミナルでお会いするのを楽しみにしております！

2012年9月14日  
キーアーキテツ代表

森 みわ

M. Mami

企画 KEY ARCHITECTS 株式会社

## ドイツ・省エネ建築視察ツアー2013冬

日程 5泊7日

2013年1月 11日 (金) 羽田空港国際線ターミナル集合 23:00

2013年1月 18日 (金) 成田空港着 15:40

# DAY 1

1月11日 (金)・12日 (土)

**23:00** 羽田空港国際線第1ターミナルに集合

01:10 NH203便にてドイツのフランクフルトへ出発

05:25 フランクフルト空港着

初日はフランクフルトで活動している建築家、Marcus Schmitt (マルコス・シュミット) 氏の省エネ建築事例を見学します。学校建築 (新築および改築)、そして幼稚園の視察を予定しています。午後にはフランクフルト市の省エネ政策を担当する部署でレクチャーを伺います。フランクフルト市は新築の集合住宅等にパッシブハウス基準を義務付けるなど、厳しい独自の省エネ基準を定めている事で注目されています。



Marcus Schmitt architekten

<http://www.marcusschmitt-architekten.de/>

宿泊 : DOMIZIL TUEBINGEN (テュービンゲン)

<http://www.hotel-domizil.de/>

# DAY 2

1月13日（日）

ツアー2日目は日曜日のため、息抜きにシュツットガルトで歴史的建築物と美術館巡りです。ポルシェ・ミュージアム、Weissenhof Siedlung（ヴァイセンホーフ住宅地）、メルセデス・ベンツ・ミュージアムを訪ねます。



メルセデス・ベンツ・ミュージアム  
2006年竣工  
設計：Ben van Berkel

## Weissenhof Siedlung（ヴァイセンホーフ住宅地）



1927年竣工  
ヴァイセンホーフ住宅地はミースやグロピウス、コルビジェの手掛けた住宅が立ち並ぶ街区です。左の写真はコルビジェ設計の住宅。現在は美術館として一般公開されています。



ポルシェ・ミュージアム  
2009年竣工  
設計：Delugan-Meissl Associated Architects

宿泊：DOMIZIL TUEBINGEN（テュービンゲン）

<http://www.hotel-domizil.de/>

# DAY 3

1月14日（月）

3日目は建築家 Rainer Graf（ライナー・グラーフ）氏の設計したパッシブハウスを幾つか（主に木造戸建て住宅）を視察します。



Rainer Graf Architectur + Energiekonzepte

<http://www.architekt-rainergraf.de/>

宿泊： **K+H HARRAS**（ミュンヘン）

[en.kkhotels.com](http://en.kkhotels.com)

# DAY 4

1月15日（火）

4日目はパッシブハウスの設計施工を行っている会社、Lebensraum Holz（レーベンスラウム・ホルツ）のスタッフの案内で、物件を視察します。Leben は生きる、Raum は空間、Holz は木の意味ですから、レーベンスラウム・ホルツとは“生活空間の木”とでも訳せませうでしょうか。パッシブハウスに特化して木造住宅を提案している企業です。



ここでは体験宿泊用の物件もあり、住宅の建築を検討されている方にその温熱環境を理解してもらう事を試みています。

## Lebensraum Holz

[www.lebensraum-holz.com](http://www.lebensraum-holz.com)

宿泊： K+H HARRAS (ミュンヘン)

[en.kkhotels.com](http://en.kkhotels.com)

# DAY 5

1月16日 (水)

5日目はドイツ国内最大規模の建材フェア  
“BAU 2013”を視察します。

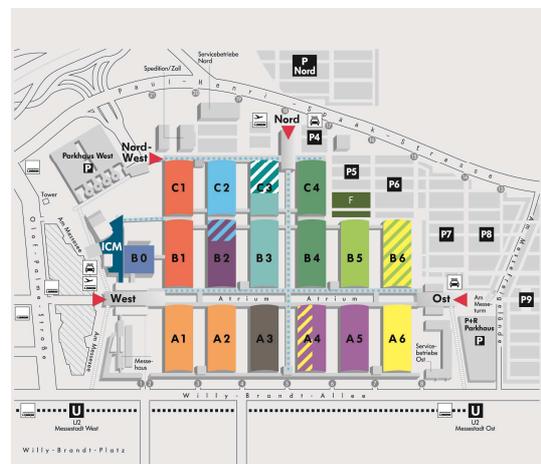
展示スペースの広さはおよそ 180,000m<sup>2</sup>、  
1日では回りきれない広さですが、参加者の皆さんの希望も伺いながら、省エネ関連のブースを重点的に回っていききたいと思います。

<http://www.bau-muenchen.com/>

19:00 ホテルの研修室にて  
セミナーおよび意見交換会を予定

宿泊： K+H HARRAS (ミュンヘン)

[en.kkhotels.com](http://en.kkhotels.com)



## DAY 6

1月17日（木）

午前中はミュンヘン市内にて自由行動となります。  
午後はミュンヘン近郊のテラスハウスの改修物件の視察を予定しております。



19:55 ミュンヘン空港より NH208 便にて成田に向けて出発

## DAY 7

1月18日（金）

15:40 成田空港到着→通関→解散。

お疲れ様でした！